

NY マーケットレポート (2017 年 9 月 22 日)

NY 市場では、北朝鮮情勢の緊張からリスク回避の動きが強まったアジア市場の流れが一服しており、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開となった。日米の金融政策発表など重要なイベントが終了したことや、週末であることも影響し、金融市場全般で限定的な動きとなった。その中で、英首相が演説で EU 離脱の方針に関して新たな詳細を示さなかったことが嫌気され、ポンドは主要 10 通貨に対して下落する場面もあった。

2017年 9月22日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.01	112.55	111.65
EUR/JPY	134.32	134.41	133.51
GBP/JPY	152.16	152.80	151.64
AUD/JPY	89.08	89.25	88.47
EUR/USD	1.1992	1.1998	1.1938

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20296.45	-51.03
ハンセン指数	27880.53	-229.80
上海総合	3352.53	-5.28
豪ASX200	5682.14	+26.72
インドSENSEX	31922.44	-447.60

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7310.64	+46.74
仏CAC40	5281.29	+14.00
独DAX	12592.35	-7.68

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22349.59	-9.64
S&P500	2502.22	+1.62
NASDAQ	6426.92	+4.23

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.04	112.17	111.85
EUR/JPY	133.88	134.23	133.80
GBP/JPY	151.55	152.26	150.99
AUD/JPY	89.21	89.38	89.17
EUR/USD	1.1949	1.1984	1.1937

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15454.23	-0.69
ボルサ指数	50310.43	-235.32
ボベスパ指数	75389.75	-214.59

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1297.50	+2.70
NY 原油	50.66	+0.11

9/25 経済指標スケジュール

14:00 【シンガポール】8月消費者物価指数
 14:00 【日本】7月景気一致CI指数
 14:00 【日本】7月景気先行CI指数
 16:00 【トルコ】8月住宅販売
 17:00 【ドイツ】9月IFO景気動向
 20:30 【トルコ】9月設備稼働率
 20:30 【トルコ】9月景気動向指数
 21:30 【米国】8月シカゴ連銀全米活動指数
 22:00 【メキシコ】7月経済活動IGAE
 23:30 【米国】9月ダラス連銀製造業活動指数

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.44%	1.44%
3年債	1.58%	1.60%
5年債	1.87%	1.89%
7年債	2.09%	2.11%
10年債	2.26%	2.28%
30年債	2.79%	2.80%

ドイツ10年債	0.45%	0.46%
英国 10年債	1.36%	1.37%

9/25 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 挨拶、会見
- ・ニューヨーク連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演
- ・ミネアポリス連銀総裁 講演

NY 市場レポート

20 : 15

◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「年内にもう 1 度利上げの可能性はある」
- ・「FF 金利、2.5%がニューノーマル」
- ・「向こう数年間の主要政策手段は金利操作」

22 : 40

◀ 要人発言 ▶

メイ英首相

- ・「離脱交渉、具体的な進展があった」
- ・「アイルランドとの物理的な国境は受け入れない」
- ・「英在住の EU 市民、従来同様に生活続けられる」
- ・「英国は単一市場と関税同盟から離脱する」
- ・「EU とカナダ型の関係は求めない」
- ・「EU と将来の関係、画一的なモデルは求めない」
- ・「関税を課す必要はない」
- ・「強力で適切な紛争解決メカニズムが必要」



出所 : Net Dania

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

9月マークイット米国製造業 PMI 53.0 (予想 53.0・前回 52.8)

9月マークイット米国サービス業 PMI 55.1 (予想 55.8・前回 56.0)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

3 : 00

◀ 要人発言 ▶

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「ハービーの影響を受けた3QのGDPは4Qに回復へ」
- ・「目標を下回るインフレの背景には一時的でない要因もある」
- ・「12月の利上げに対して予断を持っていない」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、英ポンド高が一服したことが好感され堅調な動きとなった。一方、独 DAX 指数は、24 日のドイツ連邦議会総選挙を前に積極的な売買が手控えられ、小幅安となった。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.11 ドル高の 1 バレル=50.66 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC とロシアなど一部非加盟国との会合で、8 月の原油減産目標の達成率が過去最高だったと評価されたことが好感される一方、減産期間延長に関する結論が持ち越されたことが圧迫要因となり、上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、北朝鮮外相が太平洋での水爆実験を実施する可能性を示唆したことで、投資家のリスク回避姿勢が強まり、主要株価が序盤から軟調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きが続き、前日比 59 ドル安まで下落した。その後は、下げ幅を縮小する動きとなり、一時プラス圏に上昇する場面もあったが、小幅続落となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、北朝鮮の外相が水爆実験を太平洋上で行う可能性に言及したとの報道を受けて、安全な通貨とされる円買いが優勢となった流れを引き継ぎ、序盤から上値の重い動きとなった。ただ、イベントが終了したことや、週末であったことで、やや値動きは限定的となった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。